

# 北海道管区行政評価局

## 若手職員からのメッセージ





## 今まで経験した業務について教えてください！

採用後、北海道内で行政運営改善調査、行政相談業務を計3年担当した後、総務本省に異動になり、統計調査の審査、政策評価制度の普及推進、政策評価書の点検等の業務を3年担当しました。本省在任中はコロナ禍における業務の見直しにも携わりました。

直近2年は、デジタル庁に出向し、国家公務員のマイナンバーカードの利用拡大に関する業務を担当し、デジタル行政の推進に携わりました。現在は、本省での経験も生かしつつ、行政運営改善調査業務を担当しています。

## 職場はどのような雰囲気ですか？

日常の気づきから行政上の課題を見つけることも多いので、経験や立場に関係なく、活発に議論を行っています。また、実態を把握するため、自ら現地に赴くことも多々あります。

パソコンに向かって黙々と作業するだけでなく、議論や現地調査を重視しているアクティブな職場です。

## 受験生の方へひとことお願いします！

当局の業務の特徴として、特定の分野の業務のみではなく、あらゆる分野の国の業務に目を向け、改善を図るといったものがあります。他の役所では聞くことのないフレーズですので、イメージも沸きにくいのではないのでしょうか。様々な分野に関わってみたい方や、私たちの業務に少しでも興味を抱いている方は業務説明会にお越しいただき、雰囲気を感じてもらえればと思います！



## 定時後はプライベートを充実させています！

仕事の後は、スポーツチャンバラで汗を流してリフレッシュしています！

## 松山 海智

H30年度採用 行政相談官

首席行政相談官室 配属

### 現在担当している業務について教えてください！

国民から寄せられる行政への苦情・要望等に対応する行政相談業務を担当しています。相談内容に関連する行政の仕組みを都度調べることを通じて、行政全般の知識が幅広く身に付きます。また、様々な分野における知見をお持ちの行政相談委員と交流する機会も多く、向上心を持って楽しく仕事ができています。

### 職場はどのような雰囲気ですか？

調査や相談の内容によっては、悩んだり、判断に迷ったりする場面もありますが、先輩も後輩も関係なく、協力して乗り越えていける職場です。

働き方の面では、ほとんどの職員がテレワークを実施しているほか、フレックスタイム制を活用している職員も多くいます。また、日程の融通が利く場面も多く、長期休暇も取りやすいです。

### 受験生の方へひとことお願いします！

どの職場なら活躍できるか、自分らしく働けそうかを考え迷っている方もいらっしゃるかと思います。今、御自身が持っている能力は当然貴重なものですが、これから身につけていくモノが一番重要で、貴重なものとなります。様々な選択肢がありますが、どこに就職するのが正解かを考えすぎる必要はありません。選んだ道が正解だったと思えるよう、就職後に色々なモノを身につけていけば大丈夫です。業務説明会でお待ちしています。

## オンラインで打ち合わせをしています！

センターの職員や、テレワーク中の職員とリアルタイムでやりとりできます！



## 林 千裕

R2年度採用 業務係長  
釧路センター 配属

### 当局を志望した理由を教えてください！

困りごとを抱えている方の話を聴き、適切な窓口を案内したり、関係機関に働きかけたりして解決を促す行政相談の仕事と、国の機関などの業務の実施状況を第三者的な立場から調査し、質の高い行政の実現を目指すという他の官庁にはない行政運営改善調査の仕事のいずれにも携わることができることに魅力を感じました。

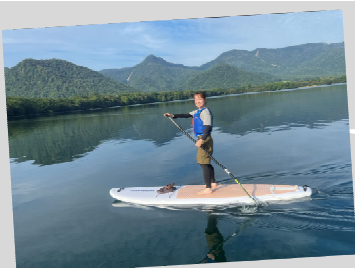
### 担当している業務について教えてください！

現在担当している行政相談業務では、国民から寄せられた困りごとの解決に向けた対応や、行政相談委員の活動支援などを行っています。寄せられる困りごとの内容は様々で、関係する制度に対する理解が求められますが、困ったときは上司や先輩職員と相談しながら対応していくため心配は要りません。行政相談委員の活動支援では、委員の担当地域に出向き、相談所開設のお手伝いなどを行っています。

当局は研修制度が充実しており、私は昨年度から「効果検証プロジェクトチーム」に参加し、政策効果の測定方法などを学んでいます。全国の若手職員有志とデータの収集や分析手法についての議論ができ、良い刺激になっています。

### 受験生の方へひとことお願いします！

業務説明会は、当局の仕事だけでなく職場の雰囲気を知れる一番の機会ですので、行政評価局の仕事に興味を持たれた方はぜひお越しください。



**センター近くの観光地にも足を運ぶことができます！**

プライベートで訪れた屈斜路湖では  
SUPを満喫しました！



## 田中 翔

R2年度採用 委員係長  
旭川センター 配属

### これまで経験した業務について教えてください！

旭川センターに異動するまでは、札幌で主に行政運営改善調査に携わっていました。これは、国民や現場で働く職員の困りごとを調査して、制度の見直しを図ったり、業務運営の改善につなげたりするものです。これまで子育て支援や農地の災害復旧に関する調査などを担当しました。

各分野の専門家にヒアリングを行うため、事前準備は欠かせません。一からの勉強は大変ですが、調査前に見えていなかった実態が見えてくると、やりがいを感じます。

### センターの業務について教えてください！

総務省の行政相談は、国民から行政に関する困りごとを受け付け、行政機関に自主的な解決を促す仕組みであり、職員のほか民間の有識者である行政相談委員が受け付けています。

実際に、地域での信望の厚い行政相談委員だからこそ、受け付けられる相談や改善につながる相談も少なくありません。

### 受験生の方へひとことお願いします！

調査業務と相談業務は、一見するとまったく異なる業務のように思えますよね。それ故に、どちらかの業務にしか興味が湧かない人もいるのではないのでしょうか（入局当初の私もそうでした）。しかし、それぞれの業務を経験してみると、どちらも誰かの困りごとの解決につなげていくという点で共通していることに気づかされます。

国民と行政をつなぐ役割を果たし、社会を少しずつより良いものにしていく。そんな仕事に興味がある人は、ぜひ私たちと一緒に働きましょう。

### 勤務地や年次の異なる職員とも交流があります！

管区局（札幌）で勤務している後輩と  
サッカー観戦を楽しみました！





## 酒井 和樹

R5年度採用 評価監視官付

第二評価監視官室 配属

### 1年目で経験した業務について教えてください！

実務研修として、調査業務と相談業務に従事しました。

調査業務では、自分がほぼ知らない制度に関する調査に携わったため、業務を進めながら新たな知識が得られる面白さを実感しました。ヒアリングの際は、疑問点を言語化する難しさに直面しましたが、上司のサポートもあり乗り越えることができました。

相談業務では、当初、相談内容が想像以上に多岐に渡ることには驚きましたが、実際に相談者の困りごとを解決できたときには、大きな達成感を得ることができました。

### 現在担当している業務について教えてください！

現在は調査業務に従事しています。様々な行政分野に関する制度や課題について知見を深めながら、調査を進めていくところにやりがいを感じます。また、幅広いトピックにアンテナを張っている職員ばかりで、良い刺激を受けながら業務に従事することができています。

採用2年目として任される仕事量も増えましたが、上司や先輩に相談しやすい雰囲気なので、疑問に感じたことなどを積極的に発信しながら業務を進めることを心掛けています。

### 受験生の方へひとことお願いします！

ここでは書ききれなかった当局の雰囲気を少しでも感じてもらえたらと思いますので、是非一度業務説明会にいらしてください。お待ちしております！



### 同期に合わせて休暇を取得し、旅行を楽しむこともできます！

同期とまったく船旅を満喫しました！



行政相談キャラクター  
キクーン